

# 市中総体に関する注意事項（各区共通）

## 1 競技上の注意

- (1) 本大会は現行の日本卓球ルールを適用し実施します。  
なお、タイムアウト制は採用しません。
- (2) トスについて  
試合の際には、練習を行う前に必ず「トス」を行って下さい。
  - ①手順1：トス  
ジャンケンを行い、サービス・エンドを決めてください。握手・ラケット交換は行いません。ラケット（ラバー）は自分で持ったまま、相手に確認してもらうようにしてください。また、今年度中総体については、コートチェンジを行いません。最初に選んだコートで1試合を戦い抜きます。トスの際は、「サービス・レシーブ」の選択か「コート」の選択を行ってください。
  - ②手順2：練習  
2分間を上限として練習を行って下さい。
  - ③手順3：試合開始  
練習終了後、速やかに試合を開始してください。なお、練習が終わってからベンチに戻り、監督・アドバイザー等からアドバイスをもらうことはルール上認められていません。
- (3) 抗議について  
団体戦については監督のみ、個人戦については本人のみ、認められています。
- (4) アドバイス及びコーチについて
  - ①ゲームとゲームの間の休憩時間は1分以内です。アドバイスは、その間に行ってください。審判は、1分を時計で計り、試合開始を促してください。
  - ②試合中のジェスチャーを含むアドバイスは認められていません。ギャラリーから等も禁止です。
  - ③外部コーチの方がベンチに入る場合、進行席で配付するコーチ章をつける必要があります。
  - ④監督の先生は外部コーチの方にこの注意事項や申し合わせ事項を必ず伝え、守っていただくようお願いいたします。
- (5) ベンチ入り選手について  
ベンチに入れるのは、登録選手と監督、事前に登録してあるコーチ1名のみです。
- (6) ラバー張り替えについて  
進行席に張り替え所を準備してありますので、そちらを使用してください。
- (7) 審判について
  - ①団体戦、個人戦については、相互審判で行ってください。1人審判員を連れてコートに入ってください。
  - ②審判は可能な限り主審、副審2名でお願いします。
- (8) 個人戦のアドバイザーについて  
アドバイザーの、ベンチへの出入りは認められています。一度離れたベンチに戻

ることや移動は可能です。ただし、試合途中で別のアドバイザーへの交代は認められません。選手がベンチに入る場合も同様です。

- (9) 今年度中総体においては、無観客で試合を行います。選手、引率顧問、監督、コーチ以外の入場はできません。駐車券は各チーム3枚お配りしますが、余ったとしても保護者に配布することはできません（保護者観覧禁止のため）  
なお、保護者への対応としては、「各校で自分の学校の選手の試合を撮影し、保護者へ見せる」等が考えられます。専門部としては対応できませんので、よろしくお願いいたします。生徒が自身の試合を撮影する場合は、対戦相手に撮影することの許可を取るようになしてください。
- (10) 今年度中総体においては、声を出しての応援は行えません。チームメイトは、拍手を送るのみにしてください。選手自身も発声を控えてのプレーをしましょう。
- (11) 進行席から放送を入れて、換気を行います。放送が入った際のラリーは「レット」となり、どちらにもポイントは入らずに中断となります。
- (12) ユニフォームは、既製品の状態もしくは、所属校の名前が入ったもののみ使用できます。所属校以外の名前またはマークが入ったものは使用できません。
- (13) ゼッケンピンは、既製品の状態でのみ使用できます。既製品に付属していないものを新たに付け加えることはできません。

## 2 進行上の注意

- (1) 本大会はタイムテーブルを使って進行します。あらかじめ自分の試合のコートを確認しておき、自分の試合の開始5分前になったらコートに入るようになしてください。それ以前にはコートに入れません。また、前の試合が長引いた場合には、前の試合終了後、速やかにコートに入るようお願いいたします。
- (2) 試合の進行状況によっては、試合を行うコートを変更することもあります。その場合にはアナウンスを行いますので、よく注意してアナウンスを聞いてください。
- (3) フロアに降りるときには、すぐに試合を始められる姿（ユニフォーム、ゼッケン着用）で来てください。
- (4) 団体戦・個人戦とも、トーナメントで番号が若いほうのチーム・選手が進行席に向かって右側にベンチを取るようになしてください。
- (5) 団体戦オーダーは、試合開始の10分前までに提出してください。なお、その時間までに対戦相手が決まらない場合のみ、対戦相手決定後速やかに提出してください。3日目に関しては、試合開始の20分前までに受付を行い、オーダー用紙を受け取ってください。
- (6) 試合終了後、団体戦では勝ったチームの代表、個人戦では負けた選手が、すぐに結果記録表を進行席に提出してください。試合球はコートに置いておくようになしてください。
- (7) 団体戦は初戦については時間内であれば4番、5番まで行ってもよいものとします。ただし、次の試合開始時刻の5分前には試合を中断し、終了してください。  
なお、団体戦のスコアが確定しない場合は、試合を続けてください。
- (8) 競技フロア内での試合観戦・空いているコートでの練習はできません。また、競技フロアに入場できるのは登録された選手、監督、コーチ、大会役員、許可された業者のみです。

- (9) フラッシュを使っての写真撮影は、試合の進行の妨げになります。絶対に行わないでください。撮影する前に発光禁止の設定にしてください。

### 3 会場・施設利用その他について

- (1) 大会期間中役員が巡回しますので、その指示に従ってください。立ち入り禁止となっている場所には、絶対に入らないでください。
- (2) 駐車場は全て、駐車許可証が必要です。また、近隣の商業施設等に駐車してはいけません。送迎のみの車は、駐車券を持たずに来場してください。
- (3) ゴミはすべて持ち帰りです。
- (4) 各会場とも、8:00 に開場します。早めに来すぎないようにしてください。各学校で選手及び生徒の掌握をお願いします。
- (5) 体育館や備品の破損事件が例年発生しています。会場を丁寧に使用してください。万が一、破損があった場合は、速やかに進行席まで連絡をお願いします。
- (6) 土足厳禁です。体育館の外に出る際も上履きで出てはいけません。
- (7) 公共の施設を借りていることを忘れず、マナーを守って使用してください。
- (8) 進行席には、救護係の先生がいます。ケガや体調不良の場合は無理をせず、近くの先生に相談するか、進行席まで来てください。
- (9) 会場内に入ることができる生徒は、登録選手のみです。それ以外の部員については、会場内に入ることはできません。
- (10) 各チームとも、体温計・消毒用のハンドジェル・雑巾・タオルを入れるかごを準備してください。選手・審判の生徒は試合前後の手洗い、消毒を行ってください。また、試合中に手を台でふく行為は行わないようにしてください。また、自分たちの使ったベンチについては、各チームでの消毒をお願いします。
- (11) 当日入場する方については、選手・監督・コーチ含めすべての方に「様式1-1 健康チェックシート」を提出していただく必要があります。顧問の先生は必要分を印刷し、当日参加される方への事前配布を行ってください。また、各チーム1枚「学校同行者一覧表」を作成し、提出してください。なお、「様式2 同意書」は各校で回収し、保管となります。
- (12) 客席にいる生徒は、決められた席でのみ観戦・応援を行ってください。
- (13) 感染症対策として、体育館のゴミ箱を使用することは禁止とします。各自ゴミ袋を持参し、大会後に持ち帰るようにしてください。